

国文学研究資料館と慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 データベース構築に関する覚書締結 斯道文庫所蔵古典籍を国文研でデジタル化

概要

国文学研究資料館（以下、「国文研」）と慶應義塾大学附属研究所斯道文庫（以下、「斯道文庫」）は、日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画におけるデータベース構築に関する覚書を締結しました。本年11月24日、慶應義塾大学において調印式が行われ、ロバート キャンベル館長と佐々木孝浩文庫長が覚書に署名しました。

国文研は斯道文庫が所蔵する貴重資料のデジタル化を進め、今後「新日本古典籍総合データベース (<https://kotenseki.nijl.ac.jp/>) 」より順次公開してまいります。



斯道文庫は、日本及び東洋の古典の調査研究を行う慶應義塾大学の研究所です。1938年に麻生太賀吉氏が設立した財団法人斯道文庫を前身とし、1960年より大学の附属研究所として再出発しました。日本を含む東洋の文学・歴史・思想などの現在の人文学の領域に関する典籍を中心に、椎本文庫、安井文庫、亀井家学文庫、浜野文庫、大曾根文庫、今関文庫など江戸時代から現代に至る学者の旧蔵書、自筆本を多数所蔵しています。

また、センチュリー文化財団寄託品は文字文化に関する資料を中核とし、絵画や書蹟、工芸品などに加え、小松茂美氏の蒐集にかかる日本の書道史に関する古典籍が豊富に含まれています。

本件に関するお問い合わせ先

国文学研究資料館
古典籍共同研究事業センター事務室 管理係
E-mail: cijinfo@nijl.ac.jp
TEL: 050-5533-2988 / FAX: 042-526-8883
<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>

慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
E-mail: sidobunko@info.keio.ac.jp
TEL: 03-5427-1582 / FAX: 03-5427-1719
<http://www.sido.keio.ac.jp>

【本リリースの配信元】 慶應義塾広報室（豊田）
TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640
Email : m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>

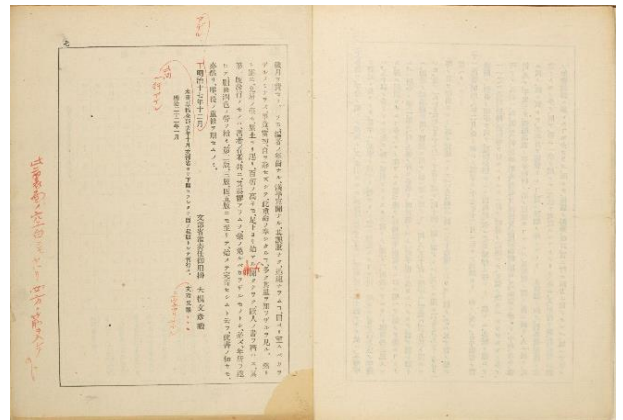
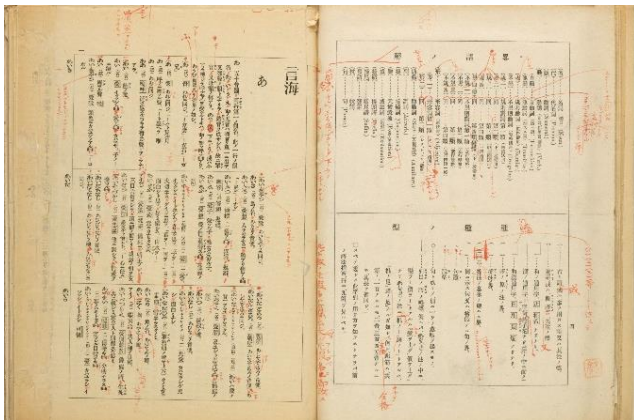
斯道文庫が所蔵している今後公開予定の資料のいくつかをご紹介します。

宗祇『〔帚木別注〕』1冊 (091・卜18・1)



本書は室町期の連歌師である宗祇による『源氏物語』帚木の巻における光源氏や頭中将らによる女性の品評、いわゆる「雨夜の品定め」の場面についての注釈書です。筆写時期は江戸時代初期と推定され、蔵書印から江戸時代前期の公家である中御門資熙、および幕末から近代期の政治家渡辺千秋の旧蔵書とわかります。また古書肆弘文荘の取り扱い品でもありました。

大槻文彦『言海〔校正刷〕』5冊 (ハ09・4-77・5)



本書は本邦初の近代的国語辞書として知られる『言海』の校正刷で、著者である大槻文彦による修正が朱筆等で多数書き込まれています。普通語を中心に約3万9千語を五十音順に排列し、発音・品詞・漢字表記・語釈・語源・出典等を記載しています。明治22年から同24年にかけて私家版として刊行された初版本と稿本（宮城県図書館現蔵）との間をつなぐ資料と位置づけられるものです。本書は近代の漢学者で、『大言海』編纂の助力者でもあった浜野知三郎の旧蔵書です。

画像の報道利用について

本リリースに関わる画像は、報道目的の場合のみ利用可能です。画像は以下よりダウンロードいただけます。

https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/20201124_release_suppl.zip (2021年3月31日まで公開)

■ 共同プレスリリース ■

慶應義塾大学および国文学研究資料館のご紹介

 慶應義塾大学

慶應義塾大学は、1858年福澤諭吉が江戸に開いた蘭学塾に起源を持ち、1920年、大学令による日本最初の私立大学の一つとして発足しました。現在は小学校から大学・大学院までを擁する、日本で最も長い歴史を持つ総合学塾として幾多の人材を輩出しています。学問、とくに「実学」の重要性を説いた福澤の志と理念を受け継ぎ、教育、研究、医療を通じた社会へのさらなる貢献を目指します。

「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」事業には、国内20の拠点大学の一つとして参加し、メディアセンターの所蔵するコレクションの電子化を進めています。

【慶應義塾大学 ホームページ】

<https://www.keio.ac.jp/ja/>

【慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 ホームページ】

<http://www.sido.keio.ac.jp/>



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

国文学研究資料館は、国内各地の日本文学とその関連資料を大規模に集積し、日本文学をはじめとする様々な分野の研究者の利用に供するとともに、それらに基づく先進的な共同研究を推進する日本文学の基盤的な総合研究機関です。

平成26（2014）年度からは、人文系では初の大規模学術フロンティア促進事業「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」がスタートしており、国文研が中心となって国内外の大学等と連携し、日本語の歴史的典籍のデジタル化と、国際共同研究ネットワークの構築を推進しています。

【国文学研究資料館 ホームページ】

<https://www.nijl.ac.jp/>

【日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画】

<https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/>